

現場床段差部のコンクリート止めに！

山根式段差コンドメ受け具

エキスパンドメタルは別売り

上写真の様にマンションのベランダ等によく見受けられる床において、従来では木製の貫（ぬき）や、鉄板を鉄筋等で浮かしてコンクリート止めとしていましたが、現場施工の難易度、コンクリート打設後の解体やその後のモルタル仕上げ等に対して精度上の問題や施工手間がかかると言った事を感じた施工者の方々が多いと思われます。山根式段差コンドメ受け具では、それらの問題を解決し、従来よりも施工スピードが早いといった利点があります。又、市販のエキスパンドメタル(XS33)を使用することにより、コーナー部分でも手で折り曲げることを可能とし、その上、色々な床段差形状に対応する事ができ、小規模な仮枠としても性能を発揮し、仮枠大工等の人手不足対策にも貢献できる事と思われます。



受け具



ラス筋いらず！



そのまま仕上げ！

<特徴>

- 受け具の形状が梁フランジの角部分にあたる為、出入り方面的調整は不要。
- 取り付け間隔は@600が標準だが、細かい寸法精度は不要。（エキスパンドメタルは重ねて溶接できる為）
- コーナー部分はエキスパンドメタル（XS33）を手で折り曲げる事で対応出来る。
- コンクリートがエキスパンドメタルの網目より漏れ出て仕上げモルタル塗りの密着度、接着度を高める。
- エキスパンドメタルがラス筋代わりになる為、取りはずす必要がない。



国土交通大臣Hグレード認定工場

山根鉄構建設株式会社

〒597-0101

大阪府貝塚市三ヶ山1028-1

TEL : 072-447-0519

FAX : 072-447-0694